

ご使用いただく前に

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認ください。

■梱包内容を確認して下さい

・DCS ユニット (本体+ソケット)1 台

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

本器の設定に関しては、計器ブロックリスト (NM-6461-B) および計器ブロック応用マニュアル (NM-6461-C) をご覧ください。

弊社のホームページ <https://www.m-system.co.jp> よりダウンロードが可能です。

ご注意事項

●供給電源

- 許容電圧範囲、電源周波数、消費電力
スペック表示で定格電圧をご確認ください。
交流電源: 定格電圧 85 ~ 132 V AC の場合
85 ~ 132 V AC、50 / 60 Hz、約 6 VA
定格電圧 170 ~ 264 V AC の場合
170 ~ 264 V AC、50 / 60 Hz、約 6 VA
直流電源: 定格電圧 ± 10 %、約 3 W

●取扱いについて

- ソケットから本体部の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および入出力信号を遮断して下さい。

●設置について

- 屋内でご使用下さい。
- 塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- 振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- 周囲温度が -5 ~ +50℃ を超えるような場所、周囲湿度が 30 ~ 95 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

●配線について

- 配線は、ノイズ発生源 (リレー駆動線、高周波ラインなど) の近くに設置しないで下さい。
- ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

●その他

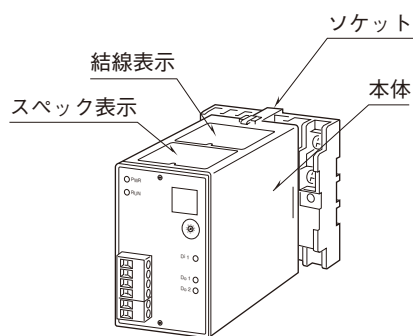
- 本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。

カード番号設定用スイッチ

本体前面に、0 ~ F までカード番号を設定するロータリスイッチがあります。

同一 NestBus に接続できる台数は、合計 16 台までです。カード番号が重複しないように設定して下さい。

各部の名称



取付方法

ソケットの上下にある黄色いクランプを外すと、本体とソケットを分離できます。

■DIN レール取付の場合

ソケットはスライダのある方を下にして下さい。ソケット裏面の側面フックを DIN レールに掛け下側を押して下さい。

取外す場合はマイナスドライバーなどでスライダを下に押下りその状態で下側から引いて下さい。

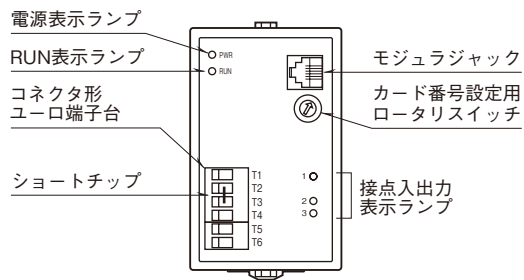


ソケットの形状は機種により多少異なることがあります。

■壁取付の場合

接続の項の外形寸法図を参考に行ってください。

前面パネル図



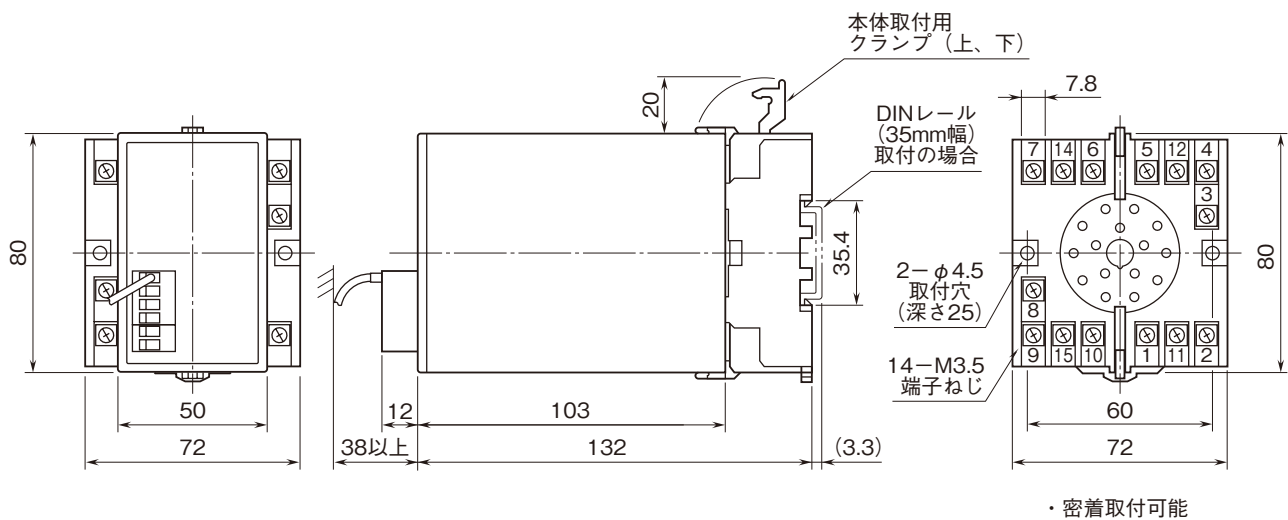
■接点入出力表示ランプ

- 1: 接点入力、ON 時赤色点灯
- 2: 接点出力 (Do1)、ON 時赤色点灯
- 3: 接点出力 (Do2)、ON 時赤色点灯

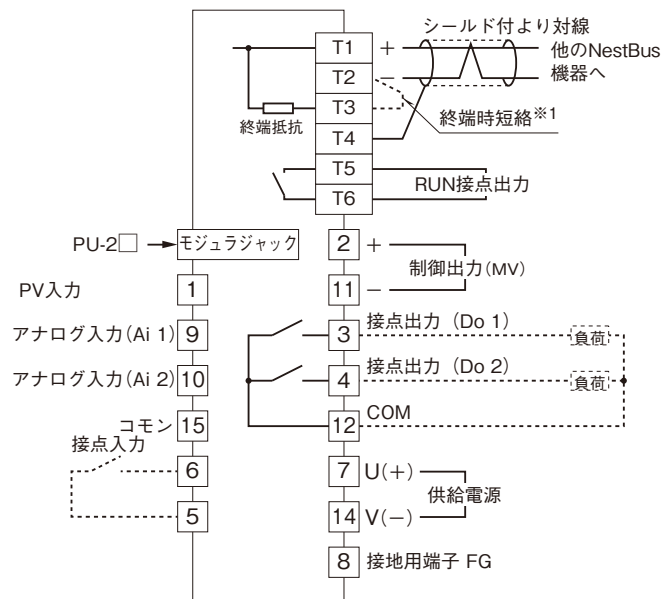
接 続

各端子の接続は端子接続図もしくは本体上面の結線表示を参考にして行って下さい。

外形寸法図 (単位: mm)



端子接続図



※1、より対線の伝送ラインが終端の場合は(=渡り配線がない場合)、端子 T2、T3間を付属のショートチップ(または配線)で短絡して下さい。ユニットが伝送ラインの途中に配線されているときは、端子 T2、T3間のショートチップをはずして下さい。
 (注) 渡り配線は T1、T2、T4 端子を使って下さい。

配線

■端子ねじ

締付トルク: $0.8 \text{ N} \cdot \text{m}$

■コネクタ形ユーロ端子台 (NestBus、RUN 接点出力)

適用電線: $0.2 \sim 2.5 \text{ mm}^2$

剥離長: 7 mm

保証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。